



主 催 福島県スポーツ少年団県北支部・県北体育協会 福島市教育委員会・福島市スポーツ協会 (財)福島市スポーツ振興公社

主 管 県北バレーボール協会・福島県県北小学生バレーボール連盟

と き 令和7年7月5日(土)午前9時~ 令和7年7月6日(日)午前9時~

ところ 5日(土) N C V ふくしまアリーナ、福島市十六沼公園体育館 6日(日) N C V ふくしまアリーナ

- 1 主 催 福島県スポーツ少年団県北支部/県北体育協会/福島市教育委員会/福島市スポーツ協会 (財)福島市スポーツ振興公社
- 2 主 管 県北バレーボール協会/福島県県北小学生バレーボール連盟
- 3 開催の趣旨

福島県総合スポーツ大会は、県民総参加の体育大会をとおして、スポーツに親しみ、アマチュアリズムとスポーツ精神の高揚に努め健康増進と体力の向上をはかり、本県スポーツの振興と文化の発展に寄与するともに、県民生活をより明るく豊かにしようとするものである。

- (1) 教育的な環境のもとにバレーボールを通じて、県内の児童と親睦交流を図る。
- (2) バレーボールによって小学生の体位向上と体力養成につとめ心身ともに健全な身体づくりをする。
- (3) 低年齢層からバレーボールの基礎技術を正確に習得させ楽しいゲームが出来るよう習得させる。
- 5 会 場 NCVふくしまアリーナ、福島市十六沼公園体育館
- 6 参加資格
 - (1) チームは、申込締切日までに、2025年度日本小学生バレーボール連盟に登録し、福島県スポーツ少年 団にも登録してあること。また、福島県小学生バレーボール連盟登録及び競技規定により承認されている団 体・構成員であること。
 - (2) 指導者
 - ① 指導者(監督・コーチ・マネージャー)の<u>複数名は</u>、2025年度日本スポーツ少年団登録をして JSPO 公認スポーツ指導者資格(JSPO公認スポーツコーチングリーダー等)を保有していること。
 - ② 指導者(監督・コーチ・マネージャー)の1名以上は、日本小学生バレーボール連盟主催の指導者講習会(一次・二次のいずれか)を受講した者、または公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ・コーチ1~4のいずれかの資格取得者か日本小学生バレーボール連盟認定指導者でなければならない。

また、試合時にそれらを証明する証明書等を胸に下げていなければならない。

- (3) 監督は、成人であること。
- (4) 団員(選手)

2025年度日本スポーツ少年団に登録をしている者で、令和7年4月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍している者であること。

7 チーム構成

- (1) チームは監督1名、コーチ2名まで、マネージャー1名、選手14名以内とする。
- (2) <u>ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。</u>(MRSに役員登録している方もチームスタッフとしての登録が必要)

監督、コーチ、マネージャー章は、各チームで用意し、左胸部に付けること。

(3) 成人のベンチスタッフは、日常子供たちの健全育成を目指して指導に当たっている者であること。 体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行った者の 出場は認めない。

- 8 種 目 6人制男子・6人制女子・6人制混合(1団体から2チーム以上出場可とする。)
- 9 競技方法 予選 (リーグ戦) 決勝 (トーナメント戦)

10 競技規則

(1) 2025年度、公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。使用球は、(公財)日本バレーボール協会の公認する人工皮革軽量4号球(円周62~64cm重量200~220g)*ボールの内気圧については、6人制競技規則に準ずる。

男子・混合:「モルテン (V4M5000-L)」、女子:「ミカサ (V400W-L)」

(2) 他の都道府県から移籍した選手(他県からの新規登録を含む)で、同時にコートに入ることができるのは、2人までとする。

11 競技服装

選手の背番号は、1~14番が望ましい。

ユニホームの背番号の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにすること。 混合チームのユニホームは、男女で違うユニホームを着用し、番号が重ならないようにする。

しかし、違うユニホームを用意できない場合は、同一ユニホームでも構わないが、男子・女子のいずれかが 指定された識別用バンドを腕か足首に付けるか、ソックスの色で区別できるようにすること。

- 12 表 彰 出場チーム数により1位より表彰
- 13 県大会出場 県大会予選参加チーム数により出場枠を後日決定
- 15 申し込み先 所定の様式により、下記に電子メールにて申し込むこと。

福島県県北小学生バレーボール連盟 競技委員長 小沢 仁 kenpoku_syouren_kyougi@yahoo.co.jp Tal 090-3129-7218

- 16 大会参加料 1 チーム 6 , 0 0 0 円 ※組み合わせ抽選会時に徴収する。
- 17 組合せ組合せ抽選会を下記日程により実施する。6月15日(日)18:30~サンライフ福島大研修室
- 18 その他
 - ・ 傷害保険については、各チームで加入すること。
 - ※ 本大会に関する問い合わせ先

(競技に関すること) 競技委員長 小沢 仁

TEL 090-3129-7218

(大会全般について) 理 事 長 渡辺 幸広

TEL 090-9533-0839

第 78 回

福島県総合スポーツ大会スポーツ少年団大会

≪ バレーボール競技の部 ≫

県 北 大 会

開会式次第

選手入場

開 会 の こと ば 大会委員長 渡 辺 幸 広

優勝杯返還 男子湯野バレーボールスポーツ少年団

混合 国見ダイヤモンズスポーツ少年団 女子 鎌田バレーボールスポーツ少年団

主催者あいさつ 大会会長 國分保夫

祝辞

選手宣誓

閉 会 の こと ば 大会副委員長 国 分 悟

選手退場

閉会式次第

開会のことば 大会委員長 渡辺幸広

成 績 発 表 競技委員長 小 沢 仁

表彰

あいさつ 大会会長 國分保夫

閉 会 の こ と ば 大会副委員長 国 分 悟

大 会 役 員

大会名誉会長 野地雅晴

大会会長 國分保夫

 大会副会長
 林 正 直 山口和彦 宮口昭一

 顧
 問 伊藤好幸

参 与 鈴木一弘 熊坂嘉延 千葉康生 阿部正彦

大会委員長 渡辺幸広

大会副委員長 国分悟 鈴木雅広

大 会 委 員 石 井 一 佐 藤 陽 子 木 村 万 由 美 鈴 木 歩 実

高野ゆみ

競 技 役 員

競技委員長 小沢 仁

競技副委員長 羽 田 英 樹 服 部 克 洋 競 技 委 員 各チーム監督・コーチ・マネージャー

審判委員長 菊地良一

審判副委員長 高田潤 今野茂喜

審 判 委 員 各スポーツ少年団監督・コーチ・マネージャー

線審・点示員 各スポーツ少年団員

エントリー主任 小沢 仁

エントリー副主任 羽田英樹 服部克洋 エントリー 委員 高野勝弘 橋本篤紀

補助員各スポーツ少年団員点示主任橋本篤紀

記録報道主任 渡辺幸広 小沢 仁

総務務員長石井 一総務副委員長佐藤陽子

総務委員 木村万由美 鈴木歩実 高野ゆみ

式 典 主 任 国 分 悟

福島県総合体育大会スポーツ少年団体育大会バレーボール競技の部

県 北 大 会 の あ ゆ み 1

回数	開催年	度	男子6人制 女子6人制 女子9人								.制					
				オーブ	ン参加		Αブ	ロック	5	愛宕	AZ	ブロック		渋	ЛI	
35	1982 年	S57		睦合∙油	井•保原		Вブ	ロック	Ī	醸芳	ВZ	ブロック		保	原	
							Cブ	ロック	I	睦合	Cブロック		醸芳			
				オーブ	ン参加			ロック		保原	Aブロック					
36	1983 年	S58		油井	- 保原		Bブ	ロック			в	ブロック	石田			
											СŽ	ブロック		伊:		
					\ 		A = i		. 14.44	o METAL						
37	1984 年	S59		<i>1</i> — <i>)</i>	ン参加		AJ	ロック	1 油井	2 渋川	A	ブロック	1	伊達	2	石田
"	1001			油井	保原		Bブ	ロック	1 保原	2 下川崎	в	ブロック	1	下川崎	2	飯野
38	1985 年	S60		オープ 油井・	ン参加・保頂		1 渋川	2 女神	3 油井		1 岡山	2 渋川	3	掛田		
				/四开	本 /示											
				オープ	ン参加											
39	1986 年	S61		油井			1 渋川	2 明治	3 保原		1 岡山	2 渋川	3	保原		
															—	
40	1987 年	S62	1 油井	2 岡山	3 保原		1 月輪	2 渡利	3 保原		1 明治	2 渋川	3	渡利		
41	1988 年	S63	1 油井	2 保原	3 岡山		1 女神	2 渡利	3 明治	4 保原	1 岡山	2 瀬上	3	保原	4	伊達東
42	1989 年	H元	1 岡山	2 油井	3 保原	4 保原Jr	1 月輪	2 明治	3 保原	4 石田	1 岡山	2 保原	3	石田	4	渡利
43	1990 年	H2	1 保原	2 岡山	3 保原Jr		1 月輪	2 女神	3 湯野	4 飯野	1 渡利	2 岡山	3	保原	4	石田
44	1991 年	Н3	1 岡山	2 渡利	3 保原		1 小国	2 保原	3 月輪	4 青木	1 油井	2 湯野	3	保原	4	睦合
45	1992 年	H4	1 保原	2 渡利	3 岡山	4 蓬莱東	1 伊達東	2 女神	3 保原	4 糠沢	1 渡利	2 岡山	3	油井	4 .	上川崎
															_	
46	1993 年	Н5	1 岡山	2 渡利	3 油井	4 保原	1 油井	2 塩沢	UFO 3 エンジュ	4 女神	1 岡山	2 渡利	3	保原Jr	4	飯野
									ルズ							
47	1994 年	Н6	1 油井	2 保原	3 清水	4 渡利	1 石田	2 油井	3 青木	4 大石	1 渡利	2 柱沢	3	玉井	4	大石
48	1995 年	Н7	1 岡山	2 油井	3 保原	4 渡利	1石田	2 塩沢	3 油井	4 掛田	1 石田	2 大久保	3	渡利	4	上川崎
			ж ш													
49	1996 年	Н8	1 半田 醸芳	2 岡山	3 油井	4 睦合	1 石田	2 白岩	3 湯野	4 醸芳	1 瀬上	2 飯野	3	湯野	4	渡利
50	1997 年	Н9	1 岡山	2 粟野A	3 上保原	4 渡利	1月館	2 保原	3 醸芳	4 石田						
	1007			_ ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			あたこ		- 12.73							
51	1998 年	H10	1 岡山	2 粟野A	3 渡利	4 睦合	1 月間 あたご	2 保原	3 玉井	4 掛田						
52	1999 年	H11	1 湯野	2 岡山	3 上保原	4 粟野A	1 岡山	2 玉井	3 醸芳	4 掛田						
"-			1													
						半田										
53	2000 年	H12	1 岡山	2 上保原	3 粟野	4 〒四 醸芳	1 小浜	2 岡山	3 石井	4 玉井						

福島県総合体育大会スポーツ少年団体育大会バレーボール競技の部 県 北 大 会 の あ ゆ み 2

回数	開催年	度	会場		男子(6人制			女子	6人制	
5 4	2001 年	H13	福島市	1 粟野	2 岡山A	3 上保原	4 醸芳	1 にわつか	2 石井	3 小浜	4 飯野 女子
55	2002 年	H14	福島市	1 岡山	2 糠沢	3 湯野	4 渡利	1 にわつか	2 岡山	3 小浜	4 和田
56	2003 年	H15	福島市	1 岡山	2 湯野	3 睦合	4 糠沢	1 にわつか	2 岡山	3 石井	4 小浜
57	2004 年	H16	福島市	1 岡山	2 渡利	3 湯野	4 睦合	1 渡利	2 小浜	3 岡山	4 大山
58	2005 年	H17	福島市	1 糠沢	2 湯野	3 渡利	4 岡山	1 渡利	2 月輪	3 石井	4 小浜
59	2006 年	H18	福島市	1 岡山	2 松陵Jr	3 国見	4 粟野	1 小浜	2 鎌田	3 月輪	4 本宮A
60	2007 年	H19	福島市 飯野町	1 岡山	2 国見	3 粟野	4 糠沢	1 小浜	2 にわつか	3 岡山	4 矢野目
61	2008 年	H20	福島市	1 岡山	2 国見	3 粟野	4 松陵	1 小浜	2 保原A	3 富成	4 和田
62	2009 年	H21	福島市	1 粟野	2 岡山	3 国見	4 庭坂	1 岡山	2 小浜	3 富成	4 富田
63	2010 年	H22	福島市	1 庭坂	2 岡山	3 保原	4 湯野	1 誠友	2 小浜	3 渡利	4 蓬萊南

第26回東北小学生小学生バレーボール選手権大会福島県大会県北予選(震災により県総合体育大会スポーツ少年団大会中止のため)

	2011年 H23	二本松市	1 岡山	2 庭坂	3 糠沢	4 保原	1 鎌田	2 岡山	3 渡利	4 東和
--	-----------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

福島県総合体育大会スポーツ少年団体育大会バレーボール競技の部

65	2012 年	H24	福島市	1 庭坂	2 岡山	3 粟野	4 糠沢	1 鎌田	2 富成	3 白岩	4 保原
66	2013 年	H25	福島市	1 岡山	2 松陵Jr	3 国見	4 庭坂	1 小浜	2 鎌田	3 渡利	4 本宮
67	2014 年	H26	福島市	1 岡山	2 庭坂	3 湯野	4 保原	1 渡利	2 岡山	3 富成	4 蓬萊南
68	2015 年	H27	福島市	1 保原	2 岡山	3 庭坂	4 二本松	1 鎌田	2 平野	3 にわつか	4 福島誠友
69	2016 年	H28	福島市	1 岡山	2 保原	3 湯野	4 庭坂	1 鎌田	2 渡利	3 にわつか	4 岡山
70	2017 年	H29	福島市	1 岡山	2 庭坂	3 二本松		1 小浜	2 庭坂	3 鎌田	4 霊山
71	2018 年	Н30	福島市	1 庭坂	2 岡山	3 二本松		1 小浜	2 にわつか	3 蓬莱南	4 平野

福島県総合体育大会スポーツ少年団体育大会バレーボール競技の部 県 北 大 会 の あ ゆ み 3

回数	開催年度		男子	- 6人f	制		女子	2 6人制	IJ	混合6人制				
72	2019 年 令和元年	1	保原	2	二本松	1	岡山	2	飯野	1	福島誠友	2	醸芳	
12	会 場 福島市	3	庭坂	4	湯野	3	渡利	4	小浜	3	大笹生	4	国見	
73		2020年 令和2年 ※ 新型コロナウイルス感染症拡大のため中止												
74	2021 年 令和3 年	1	岡山	2	二本松	1	鎌田	2	小浜	1	湯野	2	飯野	
/4	会 場 福島市					3	庭坂	4	石井	3	川崎			
75	2022 年 令和4 年	1	二本松	2	岡山	1	小浜	2	白沢	1	湯野	2	福島誠友	
/5	会 場 福島市					3	石井			3	飯野	4	保原	

福島県総合スポーツ大会スポーツ少年団大会バレーボール競技の部

76	2023 年 令和5 年	1	二本松	2	粟野	1	白沢	2	小浜	1	福島誠友	2	国見
76	会 場福島市					3	鎌田	4	庭坂	3	湯野	4	川崎
77	2024 年 令和6 年	1	湯野	2	粟野	1	鎌田	2	庭坂	1	国見	2	渡利
' '	会 場 福島市					3	白沢	4	粟野	3	Futures	4	醸芳
78	2025 年 令和7 年	1		2		1		2		1		2	
/6	会 場 福島市					3		4		3		4	

第78回福島県総合スポーツ大会スポーツ少年団大会 バレーボール競技の部 県北大会 競技運営上の確認事項

令和7年6月15日(日)

福島県県北小学生バレーボール連盟 競技委員会

【競技運営について】

1. 競技方法

- (1) 本大会は、令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制バレーボール競技規則及び別に 定める小学生バレーボール競技規則により実施する。
- (2) 試合は全て3セットマッチとする。
- (3) プロトコール前の共通練習5分の吹笛は行なわない。
 - ① 両チームの監督を記録席に導き、記録用紙メンバー欄を確認してサインを採取する。
 - ② 両チームのキャプテンを導きサインを採取しトスを行い、サーブまたはレシーブを決め、プロトコールに入る。
- (4) 試合開始時刻は、第1試合目のみを設定し、第2試合以降は追い込みで行う。
- (5) 本大会の試合球は、次のボールを使用する。 モルテン製カラーボール「V4M5000-L」 ミカサ製カラーボール「V400W-L」
- (6) ボールの配当は以下の通りとする。

男子、混合 : モルテン製カラーボール「V4M5000-L」

女子 : ミカサ製カラーボール「V400W-L」

2. チーム構成

- (1) チーム構成は監督1名、コーチ2名まで、マネージャー1名、選手<u>14</u>名以内とする。 なお、監督・コーチ・マネージャー各章は、明確に判断できる位置(<u>胸部</u>)に付けること。 (チーム役員の服装は、襟付きで統一されたものを着用。ハーフパンツは可とする)
- (2) 監督は成人であること。また、ベンチスタッフ<u>1名以上</u>は、公益財団法人日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟共催の全国指導者一次・二次講習会受講者か、公益財団法人日本スポーツ協会認定のスタートコーチ(バレーボール)以上(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)が最低一人はベンチにいなければならない。

また、試合時には、胸に証明書を下げていること。

- (3) 他都道府県から移籍(新規のみ)した選手は、ベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。監督は試合前に、他都道府県からの移籍選手の番号を審判員に伝えておくこと。
- (4) ベンチスタッフ (監督・コーチ・マネージャー) の<u>複数名は</u>、2025年度日本スポーツ少年団登録をしてJSPO公認スポーツ指導者資格 (JSPO公認スポーツコーチングリーダー等) を保有していること。<u>複数名に満たない場合は理由書を記載して試合開始前までに、大会役員に提出し</u>承認を得ること。
- (5) 成人のベンチスタッフは、日常子供たちの健全育成を目指して指導に当たっている者であること。また、福島県大会実行委員会が認めた者であること。暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
- (6) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。

(MRSに役員登録している方もチームスタッフとしての登録が必要)

【競技について】

1. 開館時間および代表者会議

各会場の開館時間を8時とし、代表者会議は各会場とも8時30分とする。

2. エントリー変更

エントリー変更は、代表者会議をもって受付終了とするので、該当チームは「エントリー変更届」用紙にて競技委員長に提出すること。ただし、<u>スタッフの変更・追加、選手の変更・</u>追加となる場合は、MRSによるチーム加入一覧表を併せて提出すること。

変更のないチームも同用紙の[無]に○印を付け、競技委員長に提出すること。

エントリー変更届の様式は、今大会用に事前に配布されたものを使用すること。

エントリー変更届に変更の記載がある場合は、変更内容に異常がないことを確認してから、試合 を進行すること。

3. オーダー表の提出

プロトコール開始前に、記録席にエントリー変更後のオーダー表を提出すること。

記録員はエントリー変更後のオーダー表を記録用紙に貼り付けチームはメンバーの確認を行う。 オーダー表の作成にあたっては県小連HPよりダウンロードし入力、または手書きで作成し、試合数分を準備すること。

チームはエントリー変更後の内容と同じであることを必ず確認してから提出すること。

4. 競技開始予定時刻

試合開始予定時刻は9時00分とする。会場整備や前試合が長引いた場合などで予定時刻に 試合開始できない場合は、代表者会議で協議し試合開始時間を決定すること。

5. ワイピング

試合中、複数名の選手は小さなタオルを身につけ、少々の床の汗は自分でふくこと。

コートのワイピングは、選手およびベンチの選手が速やかに行うこと。審判員が必要と認めた 以外は、モップの使用を認めない。セット間のモップ使用は認める。

6. あいさつ (コロナ禍前に戻す。)

試合開始・終了時のあいさつは選手全員で行い、握手をすること。

監督は試合後に審判員と握手をすること。

7. スターティングラインアップの確認

スターティング選手は、アタックラインよりエンドラインに向かってサービス順に副審側を向いて整列する。

8. 共通練習

第2試合以降は前の試合終了後、前のチームがコートより出たらボールを使用しての練習を 行う。この時吹笛は行わない。

連続試合の場合は前の試合終了10分後に共通練習する。連続試合の場合で試合開始時刻に

15分間遅れた場合は、棄権となるので注意すること。(共通練習を含む15分間) 共通練習前のアップは、ボールの使用を禁止する。また、ボールに似せた物を使用しての

共通練習前のアップは、ボールの使用を禁止する。また、ボールに似せた物を使用してのアップも禁止とする。

- 9. プロトコール前の手続き
 - チーム練習はネットを使用しない限り自由とする。
 - 両監督の合意により同様の練習を行う場合はこの限りではない。

公式練習を個別に行う場合は、レシービングチームをコート外に導き、サービングチーム の公式練習 (3分間)を許可の吹笛をする。

10. <u>テクニカルタイムアウトは選手及び小学生のスタッフの健康管理のためのタイムアウトである。</u> <u>給水場所はベンチ脇とする。ベンチスタッフは選手の健康観察を行い、不調が疑われる選手には</u> 直ちに対応すること。

ベンチスタッフ(大人)が選手に話かける時は、ベンチスタッフ自身が既定の位置に移動する。

- 11. うちわの使用 タイムアウト・セット間のうちわの使用を認める。
 - ラリー中の使用は認めない。(うちわは通常の大きさのもの) アイスバッグ等の入れ物でベンチやコートを濡らさないよう注意すること。
- 12. <u>キャンプカートの使用禁止</u> 安全面、屋外の汚れを入れない観点から使用を禁止すること。
- 13. 応援について
 - (1) 応援旗・応援幕は1チーム1枚の掲示とし、自チームの試合時のみ掲示すること。 開会式や会場準備中の掲示は認めない。手すり等に巻き付けて置くことも認めない。
 - (2) 応援マナーについて、次の事項を徹底すること。
 - ① 審判・補助員の判定に対する抗議・クレームの禁止
 - ② 相手チームへの威嚇的な言動の禁止
 - ③ 太鼓やラッパ等の大音量を発生する物を使っての応援は禁止。また、ペットボトル等の中に 詰め物を入れた応援用具は、破損して中身が飛散し試合運営に支障をきたす恐れがあるため使 用禁止。
- 14. 公式ウォームアップ中はコートを使用できる時間帯はコート内で、コートを使用できない時間帯は フリーゾーンで練習を行う。ベンチ後方のフリーゾーンではない場所でウォームアップをすることは できない。(自チームのベンチ前での練習とする。)フリーゾーンで練習を行う時にはコート内で練習 しているチームを妨害しないようにし、ネットの延長戦を横切るようなボールの使い方はしない。
- 15. 熱中症予防について

選手・スタッフ・審判委員・応援(保護者)すべての来場者について、水分補給のための水筒等を各自用意すると共に、冷却用グッズなど、熱中症対策に万全を期すこと。

【その他】

- ① 会場への移動は十分に注意すること。
- ② 駐車場や会場の使用に注意すること。各会場とも駐車スペースが少ないので、乗り合せるなどして、会場および会場周辺の住民等に迷惑を掛けないようにすること。
- ③ ウォームアップ、水分補給を十分に行うなど、選手の体調管理には注意すること。
- ④ 貴重品の管理に十分注意するよう保護者への連絡を徹底すること。
- ⑤ やむを得ず棄権しなければならない場合は、速やかに競技委員長または理事長へ連絡し、チーム 代表者が代表者会議へ赴き、欠場の趣旨を報告すること。

審判上の注意事項

令和7年7月5日

福島県県北小学生バレーボール連盟 審判委員会 菊地 良一

1. 競技方法について

- ① テクニカルタイムアウト(以下、「TTO」という。)は給水と健康観察のためのタイムアウトとし、給水場所はベンチ横とする。ベンチスタッフは給水場所まで移動し、<u>健康観察の</u>声かけ程度ということを再確認する。
- ② TTO時はコートオフィシャルも給水をすること。(審判員も給水可。但し、ペットボトルの使用は不可)
- ③ 監督は、ラリー中、ベンチに座っていなければならない。また、ラリー間にサイドライン まで歩いて行くのは、選手に指示を与えるためである。
- ④ センターラインを越える相手コートへの侵入は、片方の足(両足)または片方の手(両手)がセンターラインを越えて、相手コートに触れても侵入している片方の足(両足)または片方の手(両手)の一部がセンターラインに接しているか、その真上に残っていれば許される。他のいかなる身体の部分も相手コートに触れることは許されない。
- ⑤ 「混合」については、コートの中に男女どちらか 1 名が入っていること。(例:男子1名・女子5名)
- ⑥ 男女で違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男子・女子のいずれかが、<u>識別用バンド等を腕か足首に付けるか、ソックスの色で区別できるようにすること。</u>
- ⑦ タイムアウトは30秒間であるが、選手は、30秒を待たずにコートに戻ってもよい。 セカンドレフリーは、記録席で記録の確認などを行うこと。支柱に位置する必要はない。

2. ベンチへの持込物について

- ① 競技に必要な飲料水、救急用具、マスク、タオルの持ち込みは可とする。但し、飲料水は スクイズボトル等の口を直接つけるタイプの水筒を使用するのが望ましい。
- ② 通信機器やマスコット等の持ち込みはできない。
- ③ 給水ボトルはベンチ横に置く。また、給水ボトルを入れるかご等については必要最低限の大きさとし、大きなワゴン(キャンプワゴン)については選手の安全を守る観点から使用しないこと。

3. ワイピングについて

- ① ゲーム中のワイピングはコート内の選手が行う。自分の汗は自分で拭くよう指導する。コート内の選手にハンドタオルを持たせるようベンチスタッフに伝える。
- ② 試合開始前、TTO、タイムアウト、セット間についてはチームでモップを入れる。選手が少ないチームは、ベンチスタッフが行うことができる。<u>TTO時は、選手はモップ掛けを</u>行わない。

4. スコアーシート(記録用紙)について

- ① チームメンバー欄については、貼り付けとする。
- ② スコアーシートに記入のチーム名は、組み合わせの短縮表記を使用してよい。
- ③ 混合のメンバーを記入する際には男女の区別をつけるため、スコアラーは男子の番号の左横にレ点を記入。スターティングメンバーの番号にもレ点をつけるようにする。(セカンドレフェリーは、ラインアップシートにチェックを入れてよい)
- ④ <u>記録用紙は、ファーストレフェリーのサイン後、コントローラーの確認を受けてから、競</u> 技委員に提出すること。

5. 試合間について

- ① 試合の担当レフェリーは、コート委員の合図を受けて、チームをコートに誘導する。
- ② 合同練習では、ネットは使用できない。
- ③ 練習は、隣のコートに迷惑をかけない。(観客席・壁に向かってのスパイクや、ボールが散らばるような練習等は注意をする)

6. その他

- ① 軽度の不法な行為について、ベンチスタッフ(大人)に対しては毅然とした態度で臨み、再発防止のために、早めにステージ1・2を適用する。選手(子ども)に対しては、1回目の軽度な不法行為は教育的指導から当該チームのゲームキャプテンを呼んで(必ずセカンドレフェリーも呼ぶ)指導をする。セカンドレフェリーは、指導された内容を監督に伝える。同チームの2回目以降の軽度な不法行為はステージ1・2を適用する。
- ② 小学生がベンチスタッフとして入る場合の服装は、短パン、Tシャツを認める。色は大人のベンチスタッフと揃っていなくてもよい。
- ③ 競技中に負傷者や体調不良(発熱、嘔吐も含む)が出た時、救護担当者を呼ぶ必要がある と判断した場合は、レフェリーはコート委員(競技)を呼び、救護担当者につないでもらう。
- ④ 嘔吐した場合の嘔吐物の処理は、チームの大人が対応する。

● スクリーン

サービングチームの選手は、1人または集団でスクリーンを形成してサービスヒットおよび サービスボールのコースが相手チームに見えないように妨害をしてはならない。

(注)

- 1 チームが意図してスクリーンを形成している場合や、プレーヤーが手を頭より上に上げている場合(頭を保護するために、頭の後ろに手を上げることは許される)、スクリーンの反則になることがある。
- 2 上記のようなケースをサービス許可前に気づいた場合は注意をする。また、サービス許可後に生じた場合はラリー終了後に注意をする。
- 床やボールに血液が付着している場合は感染予防処置を最優先し、消毒液や除菌シートを使って血液をふき取るなど適切に処理する。これに必要な中断のチームに対する遅延罰則は適用しない。

このときコート上の選手は体を動かすよう促すが、極端に長時間にわたる場合は、一旦ベンチへ下げたり、再開前のウォームアップ時間を設定するなどの柔軟な状況判断が必要となる。

参考

【リーグ戦順位決定方法】

- ◎勝敗が同じ場合次の方法で決定する。
- ① セット率で決定する。

セット率(取得したセットの総数を喪失したセット数で除したもの)が高いものほど高順位である。

セット率=全試合の取得したセット総数全試合の喪失したセット総数

前項においてもなお同順位を生じた場合

② ポイント率で決定する

ポイント率(全試合の総得点を全試合の総失点で除したもの)が高いほど 高順位である。

- ③ 前2項をもってもなお同順位が生じた場合
 - a 2チームの場合は、直接対戦で勝利したチームが上位となる。
 - b 3チーム以上の場合は当該大会の大会委員長、競技委員長、審判委員長が順位を決定する。

プロトコール (試合開始前・セット間及び終了の手順)

<試合開始前>

(2025年版ルールブックによる)

試合前	チ ー ム	主 審 · 副 審
	両審判員のネット等のチェック時は、ネットを使用せずにウ	両審判員は、ネットの高さ、張り具合、アンテナの位置及びサイドバ
	オームアップすることができる。	ンドの位置をチェックする。
11分前	監督とチームキャプテンは、トスのためスコアラーズテーブ	主審はスコアラーズテーブル前で、副審を立ち会わせてトスを行う。
	ルへ行く。トスの後、記録用紙にサインする。	両チームの監督とチームキャプテンを記録用紙へのサインのため、ス
		コアラーズテーブルに導く。
10分前	両チームが一緒か、または個別に(サービス権を得たチーム	主審は、公式ウォームアップ開始をホイッスルする。そして、ボー
	から)公式ウォーム・アップを開始する。	ル、記録用紙、ブザー、ユニフォームなどゲームに必要な道具をチェ
		ックする。ラインジャッジ,ボールリトリバー、モッパーと打ち合わ
		せを行う。
		副審は、公式ウォームアップの計時を行う。
7分前	個別にウォームアップを行っている場合は、交替する。	副審は、各チームが個別に公式ウォームアップを行っている場合は、
		その交替をホイッスルで合図する。
4分前	公式ウォームアップを終了し、各チームのメンバーは速やか	主審は、公式ウォームアップの終了をホイッスルする。
	にベンチに戻る。	
3分前	全プレーヤーは、エンドライン上に整列する。	主審は、両チームのプレーヤーをエンドライン上に導く。主審と副審
	主審のホイッスルでネット付近で最初に両チームキャプテン	は審判台の前で、ネットをはさんでスコアラーズテーブル側から見て
	が握手する。そして、チームメンバーが続いて握手する。そ	左側に主審、右側に副審が位置する。
	の後、各チームのメンバーはベンチに戻り、スターティング	両チームが整列したら、挨拶(握手)を交わすようホイッスルする。
	プレーヤーは、ユニフォーム姿で待機する。	審判役員はそれぞれの定位置につく。
1分	主審のホイッスルで、スターティングプレーヤーはベンチか	主審は、ホイッスルで、プレーヤーをコート内へ導く。副審は、サー
30秒前	ら直接コートに入る。	ビスゾーンの4ヵ所のコーナーに位置しているボールリトリバーにボー
		ルを1つずつ送る。副審及びスコアラーはそれぞれスターティングライ
		ンアップを照合する。その後、副審は、ボールを最初のサーバーに送
		ప ం
0分前	最初のサーバーは、主審のサービス許可のホイッスルにより	主審は、サービス許可のホイッスルをする。
	サービスを行う。	

<セット間>

試合前	チ ー ム	主審・副審
セット終	セットが終了したら、コート上のプレーヤーはエンドライン	主審は、両チームのプレーヤーがエンドライン上に整列したら、コー
了時	上に整列する。プレーヤーは主審のホイッスルで、向かって	トチェンジするようホイッスルとシグナルで合図する。
	右側のサイドラインに沿って進み、支柱の外側を通過したら	
	直接それぞれのベンチに戻る。	
2分	プレーヤーは、副審のホイッスルにより、ベンチから直接コ	副審は、スコアラーの合図を受けて両チームにコートに入るようホイ
30秒後	一トに入る。	ッスルで合図する。副審とスコアラーは、その後直ちにスターティン
		グラインアップを照合する。

<最終セットのコートチェンジ>

試合前	チ ー ム	主 審 ・ 副 審
144007-778	コート上のプレーヤーは、エンドライン上に整列し、主審の	主審は、コート上のプレーヤーをエンドライン上に整列させ、コート
組を無いたとき	ホイッスルとシグナルで向かって右の支柱の外側をまわりコ	チェンジするようホイッスルとシグナルで合図する。
	ートを交替する。	

<試合終了後>

	チ ー ム	主 審 · 副 審
速	試合が終了したら、コート上のプレーヤーはエンドライン上	主審は、コート上のプレーヤーをエンドライン上に整列させる。主審
ゃ	に整列し、主審のホイッスルで、ネットに近づき相手チーム	は審判台を降り、副審が審判台右側の定位置についたらホイッスル
か	と挨拶(握手)を交わす。チームキャプテンは、主審と副審	で、両チームに挨拶(握手)をさせる。そして、両方のチームキャプ
1=	に感謝の握手をする。そして、記録用紙にサインする。チー	テンを伴ってスコアラーズテーブルに行き、記録用紙にサインさせ、
	ムは直ちにベンチから退出する。	その後、スコアラーの記録用紙への記入を完了させる。

- ※ 個々の大会において必要と認めた場合は、プロトコールの下記の点を変更してもよい。
- 1 ワンボールによる試合の場合は、ボールリトリバーに関するプロトコールを省略する。
- 2 ワンボールによる試合の場合には、副審は、セット間の中断、コートの交替、およびタイムアウトのときにボールを保管し、試合再開時にサーバーに渡す。

令和7年7月5日(土)~6日(日)

N.	О	会場	会場責任	コート主任			
IN	U	云 场	チーム	5日(土)	6日(日)		
	а			男子			
_	b	NCVふくしまアリーナ	鎌田	女子			
A	С	NCVぶくじょアリー)	本口	女丁			
	d			混合			
В	е	福島市十六沼体育館	大笹生	混合			
	f	111 日本 111	入世生	北口			

令和7年7月5日(土)~6日(日)

【男 子】 【女 子】

	NCVふくしまアリーナ							NCVふくしまアリーナ							
; 	コント						; 	ノト ラー		3	南地	良-	_		
1	1	第1シード 石	井	3	3	湯	野	1	1	第 1 シード 鎌	田	1	5	第2シード 小	浜
2	2	粟 野 4 4 岡 山					山	2	2	飯	野	2	6	粟	野
								3	3	渡	利	3	7	杉	Ħ
								4	4	油	井	4	8	岩	根

【混合】

N	NCVふくしまアリーナ						福島市十六沼公園体育館					NCVふくしまアリーナ						
	コント 星 徹		散	; 	ノト ラー	今野 茂喜				ントラー	星	徹						
1	1		シード Futi	ures		1	4	第4シ 白	·- ド	沢	1	8	第3シード 国	見	1	12	第2シード 庭	坂
2	2	Ш			崎	2	5	大	笹	生	2	9	醸	芳	2	13	塩	沢
3	3	福	島	誠	友	3	6	保		原	3	10	霊	山	3	14	渋	Ш
						4	7	柱		沢	4	11	飯	野				

男子・女子組合せ一覧(案)

【男 子】

7月5日(土)モルテン

|--|

aコート

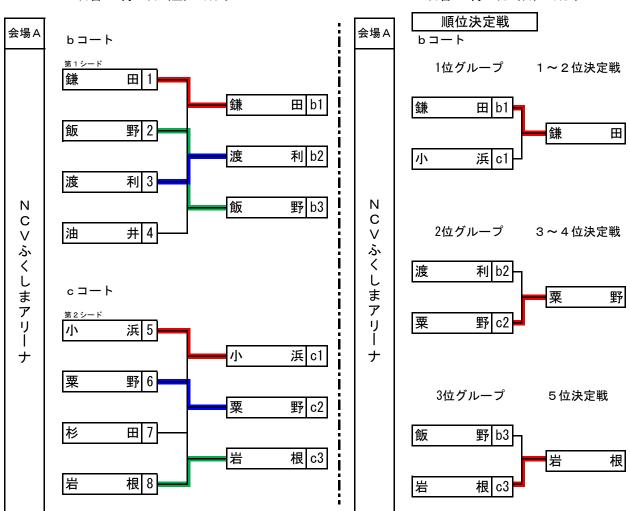
NCVふくしまアリーナ

No.		カード 第1シード 石 井	粟 野	湯 野	超 山	勝	負	得tyl	失セット	順位
1	石 井		O 2 - 0	O 2 - 0	O 2 - 0	3	0	6	0	1
2	粟 野	0 - 2		0 - 2	O 2 - 0	1	2	2	4	3
3	湯野	0 - 2	O 2 - 0		O 2 - 0	2	1	4	2	2
4	岡 山	0 - 2	0 - 2	0 - 2		0	3	0	6	4

【女 子】

1日目 7月5日 (土) ミカサ

2日目 7月6日(日) ミカサ



男子対戦成績表

【NCVふくしまアリーナ】

令和7年7月5日(土)

No.		aコート 短管	審	判 No.		aコート 短管	審判
1	石	2 21 - 1 2 21 - 3 0 岡	粟	野 4	粟 野	21 - 9 2 21 - 7 0 岡 山	石 井
		L - J	湯	野		L - J	
2	粟	F 0 8 - 21 2 湯 野	石	# 5	石 井	21 - 9 0 粟 野	湯野
_	* =	y 0 8 - 21	岡	Щ	1 1		/勿 主!
		(21 - 17)				(21 - 18)	
3	石	2 21 - 15 0 湯 野	岡	山 6	湯野	2 21 - 5 0 岡 山	粟 野
	1位 石	井 2位湯 野	; 3	3位 粟	野	4位 岡 山	

女子対戦成績表

【NCVふくしまアリーナ】

1 日 目

令和7年7月5日(土)

No.	bコート 長管	審判	No.	c コート 短管 審 ³	判
1	鎌 田 2 21 - 3 0 油 井	飯 野	1	小 浜 2 21 - 6 页	野
Ľ	яж ш <mark>2 21 4 0 /ш 77</mark>	渡 利	'	7. 点 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	田
2	飯 野 0 15 - 21 2 渡 利	鎌 田	2	粟 野 2 21 - 17 0 水 田	浜
	L - J	油井	۷	岩 岩 岩 岩 岩	根
3	鎌 田 2 21 - 4 0 渡 利	油井	3	小 浜 2 21 - 5 0 杉 田 岩	根
Ľ	-) 12	/ш /1			114
4	飯 野 2 21 - 14 0 油 井	鎌田	4	要野221-51岩根小	浜
Ľ	L - J	24K	Ċ	15 - 9	<i>,</i> ,,
5	鎌 田 2 21 - 0 0 飯 野	渡利	5	小 浜 2 21 - 10	田
Ľ	L - J	<i>"~</i> 13	Ŭ		
6	渡 利 2 21 - 6 1 1 油 井	飯野	6	杉 田 0 20 - 22 岩 根 粟	野
Ĺ	15 - 9	DX 1			7)
	b ゾーンリーグ 鎌 田 3 勝 0 敗	1 位		c ゾーンリーグ戦 小 浜 3 勝 0 敗 1 位	
	飯 野 1 勝 2 敗	1 位 3 位 2 位 4 位		粟 野 2 勝 1 敗 2 位	
	渡 利 2 勝 1 敗 油 井 0 勝 3 敗	4 位		杉 田 0 勝 3 敗 4 位 岩 根 1 勝 2 敗 3 位	

【NCVふくしまアリーナ】

2 日 目

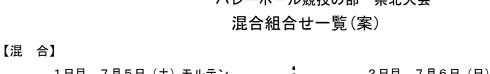
令和7年7月6日(日)

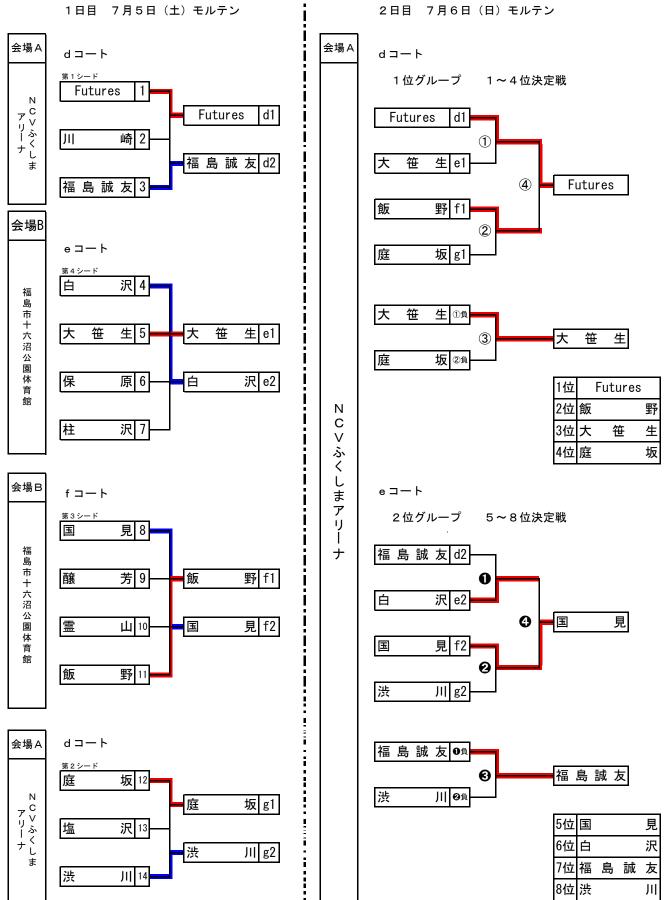
No.		bコート 長管						審	判
		b 3	•	9 - 21)	С	3	鎌	田
1	飯		野	0 13 - 21	2	岩	根	小	浜
		b 2		6 - 21	<u> </u>		c 2	飯	野
2	渡		利	0 11 - 21	2	粟	野	岩	根
		b 1		(21 - 13	<u> </u>		c 1	渡	利
3	鎌		田	2 21 - 8	0	小	浜	粟	野

1位 鎌 田 2位 小 浜 3位 粟 野 4位 渡 利

5位 岩 根

第78回福島県総合スポーツ大会スポーツ少年団大会 バレーボール競技の部 県北大会 混合組合せ一覧(案)





混合対戦成績表

【NCVふくしまアリーナ】

1 日 目

令和7年7月5日(土)

午前の部

午後の部

No.	d :	コート 長管	審判N	lo. c	dコート 長管			
1	Futures 2	21 - 16 21 - 11 0 福島誠友	川 崎 4	4 庭 坂	2 21 - 18 2 21 - 15 - 0 法 JII	塩	沢	
2	川 崎 0	2 福島誠友	Futures 5	5 塩 沢	1	庭	坂	
3	Futures 2	21 - 7 21 - 5 - 0 JII 崎	福島誠友 6	6 庭 坂	2 21 - 19 16 - 21 15 - 10 1 塩 沢	渋	Ш	

d ゾーン(午前)リーグ戦 Futures 2 勝 0 敗 川 崎 0 勝 2 敗 福島誠友 1 勝 1 敗

1 位 3 位 2 位 d ゾーン(午後) リーグ戦 庭 坂 2 勝 0

勝 0 敗 勝 2 敗 0 塩 沢 勝 1 敗 渋 ЛI 1

1 位 3 位 2 位

【福島市十六沼公園体育館】

1 日 目

令和7年7月5日(土)

No.		(e コート 短管	審判	No.	f	fコート 長管	審	判
1	白	沢	21 - 6 0 柱 沢		1	国 見	0 12 - 21 2 飯野	醸	芳
			L - J	保 原			L - J	霊	山
2	大 笹	生生	21 - 19 0 保 原	白 沢	2	醸 芳	20 - 22 21 - 10 1 霊 山	国	見
	i K			柱 沢	۷	球 力	15 - 10	飯	野
3	白	沢	2 21 - 13 0 保 原	柱 沢	3	国 見	2 21 - 12 2 21 - 11 - - 0 霊 山	飯	野
4	大笹	生生	2 21 - 5 21 - 6 0 柱 沢	白 沢	4	醸 芳	0 9 - 21 2 飯 野	国	見
5	山	沢	0 16 - 21 2 大 笹 生	保原	5	国 見	2 21 - 11 21 - 7 0 醸 芳	霊	山
6	保	原	2 21 - 10 21 - 18 0 柱 沢	大 笹 生	6	霊 山	0 9 - 21 2 飯 野	醸	芳

e ゾーンリーグ戦

2 勝 1 敗 3 勝 0 敗 1 勝 2 敗 0 勝 3 敗 白 沢 2 位 1 位 大 笹 生 原 3 位 柱 沢 4 位

f ゾーンリーグ戦

2 位 3 位 玉 見 醸 芳 勝 2 敗 勝 3 敗勝 0 敗 霊 山 0 4 位 飯 3

【NCVふくしまアリーナ】

2 日 目

令和7年7月6日(日)

No.	C	コート 短管	-	審判	No.	•	ョコート 長管	- Fran	審判
	d 1	(21 - 9)	e 1	飯 野		d 2	(11 - 21)	e 2	国 見
1	Futures	2 21 - 15 0	大 笹 生	庭 坂	0	福島誠友	0 16 - 21 2	白 沢	渋 川
	f 1	(21 - 11)	g 1	Futures		f 2	(21 - 13)	g 2	福島誠友
2	飯 野	2 21 - 4 0	庭 坂	大 笹 生	0	国見	2 21 - 19 0	渋 川	白 沢
	①敗者	(21 - 16)	②敗者	Futures		❶敗者	(21 - 9)	❷敗者	白 沢
3	大 笹 生	2 21 - 7 0	庭 坂	飯 野	€	福島誠友	2 24 - 22 0	渋 川	国 見
	①勝者	(21 - 18)	②勝者	大 笹 生		❶勝者	(17 - 21)	❷勝者	福島誠友
4	Futures	2 21 - 15 0	飯 野	庭 坂	4	白 沢	0 12 - 21 2	国 見	渋 川

【男子】

<u>第</u>	1	<u>位</u>	<u> 石井スポーツ少年団</u>
第	2	位	湯野バレーボールスポーツ少年団
第	3	位	粟野スポーツ少年団
<u>第</u>	4	位	<u>岡山スポーツ少年団(男子)</u>

【女子】

第	1	位	鎌田バレーボールスポーツ少年団
第	2	位	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
第	3	位	
第	4	<u></u> 位	渡利バレーボールスポーツ少年団
		,	岩根バレーボールスポーツ少年団

【混合】